

スタンドアドサービス株式会社 環境行動計画

平成20年12月1日

取組方針

スタンドアドサービス株式会社は、『豊かな環境の創造』『人々に歓迎される企業』で有り続けることを経営理念に掲げ、住宅建設にあたり2006年エコプロダクツ賞を受賞した環境配慮型断熱材「デコスドライ工法」を全棟に使用し、又 足尺寸建材をそのまま使用する設計を採用し戸建賃貸住宅「ユニキューブ」の建設を行っております。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水・燃料類の節減）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 4S（整理・整頓・清掃・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年12月1日

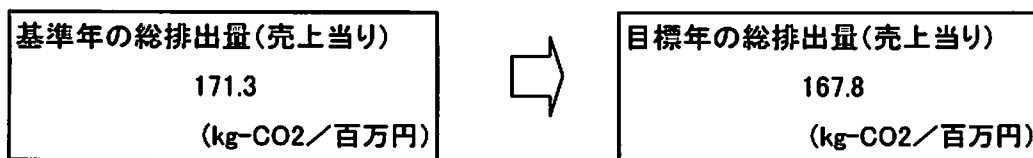
スタンドアドサービス株式会社

代表取締役社長 宮竹和彦

3 環境負荷の低減目標及び環境保全に向けた具体的な取り組み

第42期(平成20年10月～平成21年9月)の環境負荷の低減目標は、次の通りです。(数値的な低減についての基準期は、いずれも第40期(平成18年10月～平成19年9月)です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

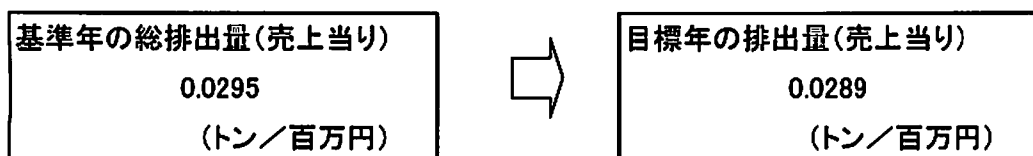
(工事・営業部門での活動)

- ・ 車両及び工具類の点検整備の徹底を図る
- ・ 営業先・現場先への車両の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

(事務部門での活動)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時28℃、暖房時20℃)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する。
- ・ パソコンとコピー機械の節電機能を活用する

【目標2】 産業廃棄物の排出量を2%削減する



【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 産廃BOXを細分化し、再利用できる産業廃棄物は再利用する(廃木材等)
- ・ 解体場を設置して金属くずを分離し、リサイクルする
- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は無駄にしない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクルに努める
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長時間使用する

【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する

基準年の使用量(売上当り) 0.338 (kg/百万円)	⇒	目標年の使用量(売上当り) 0.331 (kg/百万円)
------------------------------------	---	------------------------------------

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める
- ・ 印刷プレビューでよく確認して印刷する

【目標4】 水使用量を2%削減する

基準年の使用量(売上当り) 0.516 (m ³ /百万円)	⇒	目標年の使用量(売上当り) 0.505 (m ³ /百万円)
---	---	---

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

【目標5】 危険物の安全管理を徹底する

【取組5】 危険物の安全管理

- ・ 危険物は、決められた保管場所に保管する
- ・ 危険物の容器は、確実に蓋をする
- ・ 危険物を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

【取組6】 その他の取り組み

- ・ 社内に5S意識啓蒙についての掲示を行う
- ・ 事務用品、工具などは、決められた場所に返却する
- ・ 社員による提案制度で、環境への取組みについて提案を募集する
- ・ 社員全員が、4S活動を記した社員証を身につける

4 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境推進委員を設け、全従業員が「具体的な取組み」を実行します。

スタンドアドサービス株式会社 環境組織図

